



# 議会だより

第 127 号

平成23年2月15日発行

## 平成 21 年度各会計決算の認定

|  |      |
|--|------|
| 委員長報告                                    | 2    |
| 討 論                                      | 2～3  |
| こんなことが決まりました                             | 4～8  |
| 農林水産物等の TPP 交渉に関する意見書<br>平成 22 年第 2 回臨時会 |      |
| 一 般 質 問                                  | 9～11 |
| 町の歴史・文化財紹介                               | 12   |
| (江戸時代の鵜羽神社の祭礼「十日祭」③)                     |      |



第 34 回節分祭 (歡喜寺)

# 12月定例会

## 平成21年度一般会計外6特別会計決算を認定

# 川田橋の完成、防犯灯のLED化

# 子育て支援を充実

平成22年第4回定例会は、12月17日に開催されました。決算審査特別委員会に付託された平成21年度各会計決算を認定、提出された7議案と発議案1件を質疑の後、可決されました。

一般質問は、3議員が行い町政の課題を問いました。

### 決算の認定

(認定第1号)  
平成21年度陸沢町一般  
会計外6特別会計歳入歳  
出決算

9月定例会において決算  
審査特別委員会に付託され  
10月14日、15日の2日間に  
わたり審査されました。

12月定例会にお  
いて、委員長から  
次のとおり結果報  
告があった後、会  
計ごとに討論が行  
われ、それぞれ認  
定されました。

完成した川田橋(上之郷)



### 決算審査特別委員会

### 審査結果報告

委員長 中村 勇

9月議会において審査を  
付託された平成21年度各会  
計決算は、慎重審査の結果、  
次の指摘要望事項を付して  
原案のとおり認定すること  
に決定しました。

#### ○審査の対象

平成21年度一般会計決算  
外6特別会計決算

#### ○審査方針と方法

予定された事務事業が計  
画どおり執行されたか、ま  
たその効果等について各常  
任委員会所管の事務事業ご  
とに審査を行いました。

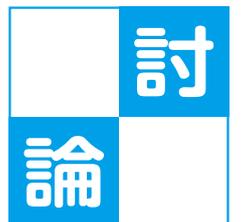
#### ○指摘要望事項

一、町税及び国民健康保険  
税は、町財政と国保事

業の根幹であり、公平  
な負担の観点から、更  
なる未収金・滞納繰越  
金の縮減に向け、積極  
的な徴収率向上と税収  
確保に努められたい。

二、公共交通機能を補完す  
るバス運行事業及び電  
算事務機器等をはじめ  
とする多様な業務・管  
理委託料を総括的に検  
証し、継続契約の改善  
による経費削減・効果  
的支出に努められたい。

三、有害獣による農作物・  
生活被害の増大は、今  
後も重要課題の一つと  
認識され、計画的並び  
に広域的な被害防止対  
策を講じるよう努めら  
れたい。



### 一般会計

反対 市原時夫 議員

日本経済は、企業収益の  
改善が続き、景気の自立的  
な回復が期待されていると  
しているものの、輸出関連  
企業の余力が社会に還元  
されておらず、住民の暮ら  
しをさらに破壊しつつある  
という認識に立っていない。  
さらに、深刻な雇用問題  
に対し、雇用を守る企業の  
社会的責任を図ることこそ、  
経済危機の打開と発展の道  
であり、住民の暮らしを守  
るため、先頭に立つことが  
町長の役割だが、明確な行  
動がない。

しかしながら、本町の積  
極的な側面として、福祉タ  
クシーの充実や妊婦検診・  
救急体制の充実、児童医療  
費助成対象の拡大、緊急雇  
用創出事業などの活用、耐  
震改修促進計画の策定、か  
ずさ有機センター運営への  
一宮町の自主参加など前進

が見られ評価する。これらのことは、合併しなければ町の財政は破綻するとの根拠が破綻したことの証明と住民の暮らしを守る独自の自治体の役割を証明したものである。

児童・高齢者福祉の充実と地域経済の活性化を結び付けた子育て支援の町づくりとしての積極的な施策と改善を求め反対です。

**賛成**  
**幸治正雄**  
議員

景気の低迷により地方財政が依然厳しい状況下、本町の基幹産業である農業では、農地、用排水路など生産基盤を守り、農地・水・環境保全向上対策事業では、地域ぐるみの活動や環境に優しい農業に取り組んだ。

また、各種検診、健康相談など個々の健康づくりへの支援や児童医療費、妊婦検診助成など経済的負担を軽減し、こども園では、延長・預かり保育、一時保育事業など子育て支援を充実した。

社会資本整備では、防犯灯のLED化や川田橋の完成、土睦小家庭科室の改修

**国保特別会計**

**反対**  
**市原時夫**  
議員

国保会計は町独自で運営でき、権限を活用して健康と命を守るべきだ。そのためにも資格証明書の発行はやめるべきだ。

現在の厳しい住民生活を考えた場合、暮らしを支える町独自の権限を活用し、国民健康保険税の引き下げを緊急策として行うべきであり、反対です。



交換されたLED防犯灯

など文教施設を整備した。さらに、耐震改修促進計画の策定など一般住宅の耐震診断・改修措置が講じられた。

今後も住民ニーズに対応した施策と限られた財源で最大の効果を上げることが望み賛成です。

**賛成**  
**高橋清**  
議員

国民健康保険は、住民の医療保険を支え、安心して暮らせる生活に寄与している。

昨年度は、通院・入院・高額医療費の増加等による保険料、保険給付費の上昇が見られ、交付金等の減少など、財政状況が極めて厳しい中、限度額の引き上げ等を行い、収納率向上に努力が見られ、賛成です。

**介護保険特別会計**

**反対**  
**市原時夫**  
議員

誰もが安心して老後が送れる仕組みとして導入されたが、「サービスは後退、負担は増大」が繰り返され、介護職員の労働条件の悪化を招く悪循環が繰り返されている。

国の福祉予算の支出削減という方針がもとにあるが、町として独自のサービスなど努力していることは認識している。

しかしながら、国の枠内

**後期高齢者医療特別会計**

**反対**  
**市原時夫**  
議員

この制度は世界に例をない年齢による差別医療だ。現政権は公約で廃止を掲げたが、いまだに実行せず、さらなる改悪に取り組みようとしている。住民への情報公開、制度の仕組みの充実をすべきだ。

この制度自体を本来廃止すべきであり、反対です。

**賛成**  
**江澤利文**  
議員

介護保険法が施行され10年がたち、介護を支える制度が定着している。認定者利用も増え給付費の増加が予想される中、給付費の抑制を図る目的で、各種の予防事業に取り組みおられ、一定の成果が上げられている。

今後もさらなる介護予防事業の充実を望み賛成です。

**賛成**  
**東條勝昭**  
議員

高齢化が進む中、高齢者が安心して医療を受けられる制度であり、広域連合の決定に基づき運営されている。

初年度に引き続き、保険料がさらに軽減され、給付面では、長寿健康増進事業として、人間ドック助成事業を前年度同様実施しており、一定の評価をするものである。

現制度にかわる制度を平成25年4月にスタートさせるために見直しが行われたが、高齢者医療制度のさらなる充実を望み、賛成です。



介護施設 睦沢園

こんなことが決まりました

# TPP交渉に関する 意見書を提出

## つどいの郷むつざわの指定管理者の指定 町有地の処分などを可決



関係機関に提出しました。

原案を全会一致で採決し、  
千葉県においても生産額は減少し農家も壊滅の危機に陥り、食料自給率の向上などは到底不可能です。よって農業の持続発展と食料自給率向上のためにTPP交渉への参加は慎重に検討することを強く要望するものです。

原則として全ての物品について関税を撤廃する自由貿易です。工業製品の輸出拡大や資源確保を否定するものではありませんが、日本の農業、地域経済は深刻な打撃となります。

採択された意見書  
(発議案第1号)

農林水産物等のTPP交渉に関する意見書の提出

政府はTPP(環太平洋戦略的経済連携協定)交渉参加の協議を始める方針を決めました。

### 農林水産物等の TPP 交渉に関する意見書

我が国の第1次産業は、国民に安全・安心な食糧を供給するのみでなく国土や自然環境の保全、伝統文化の継承・環境監視など多面的機能を有しており、国家の安定的発展に大きな役割を果たしています。

しかしながら、今日の農林水産業を取り巻く状況は、担い手の減少や高齢化の進行、耕作放棄地の増加などの課題を抱え、非常に厳しい状況にあります。

このような中、国は本年3月に新たな「食料・農業・農村基本計画」を策定し、食料の60%を海外に頼っている食料自給率を平成32年までに50%まで引き上げることを決定しました。

しかし、一方で、菅内閣総理大臣は10月1日の所信表明演説で「環太平洋パートナーシップ協定交渉等への参加を検討し、アジア太平洋自由貿易圏の構築をめざす」と表明しました。また、政府は11月9日米国・豪州など9カ国が行う環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)交渉への参加を検討し、平成23年6月までに方向性を出すとしています。

TPPは、原則としてすべての物品について関税を撤廃する自由貿易協定であることから、TPP交渉に参加し関税が撤廃された場合、電気・電子・機械などの製造

業においては、自由貿易という流れのなかで、競合関係にある諸外国に対する競争劣後を防ぐ、あるいは強化する点で効果は想定されるものの、農林水産業においては、米の国内生産が減少するなど主要農産物への打撃が大きいとされ、農業産出額3位を誇る千葉県の農業も壊滅の危機に直面することになります。農家所得が補償されても、海外からの安い農産物が大量に流入し、さらに食料自給率を低下させ、関連産業へ影響を含めた国内総生産の減少、雇用の喪失等も発生するとされています。

したがって、農業と地域社会を活性化させ、将来に向けて安全・安心な食料の安定的な供給、食糧自給率の向上や国内農業・農村の振興などを損なわないよう、TPP交渉は、下記のとおり慎重に検討することを強く要望します。

記

1. 米や小麦、牛肉、乳製品、水産物等農林水産業における重要品目を関税撤廃の対象から除外すべきである。
2. 関税撤廃が原則であるTPP交渉については、農水商工連携による第1次産業の6次産業化の促進を一層図ることや完全自由化に対応できる農林水産業への構造改革の道筋を示し、国民の合意を取るなど十分な時間をかけて慎重に検討すべきである。

# 条例の一部改正・その他

(議案第1号)

## 陸沢町公の施設に係る指定管理者の指定手続に関する条例の一部改正

暴力団員等による不当な行為等に関する法律が平成4年に施行され、取り締まりが強化されています。暴力団排除に関する条例を整備し、本町公の施設の指定管理者として指定できないようにするものです。

(議案第2号)

## 公の施設の指定管理者の指定

公の施設、町総合交流拠点施設の指定管理者を次のとおり指定しました。  
○管理を行わせる施設名称 陸沢町総合交流拠点施設  
○指定管理者 有限会社 つどいの郷むつざわ 代表取締役 田邊 守



道の駅 つどいの郷むつざわ (上之郷)

○指定期間 平成23年4月1日から平成28年3月31日まで

## 質疑

〔荻野新衛議員〕 指定期間の5年は長いのでは。その根拠は。  
〔地域振興課長〕 現在、5年で、今回も5年です。根拠は特にございません。  
〔議員〕 根拠がないなら、5年というのは長いと思うが。  
〔課長〕 過去の他町村・県の例では5年が一番多い状況です。  
〔議員〕 更迭はできるのか。  
〔課長〕 町との契約事項等に反した場合はできると思っています。  
〔市原時夫議員〕 つどいの郷が町にとって果たした役割と、どのような基準でどのような評価をしたのか。  
〔地域振興課長〕 当施設は地域にある多様な農村資源の活用により、都市等との交流を図り、農業の振興と活力ある地域形成に資しています。その管理を効果的に行うことができる者に対して選定基準の中で指定するものです。  
現在組合員は、町内の農

家157名で、日々の収入源となるような運営がされており、効果があります。  
〔議員〕 毎年の利益はどうなのか。  
〔課長〕 指定した当時よりも毎年1千万円程の伸びです。純利益は平均して100万円程度です。  
〔市原重光議員〕 町から毎年300万の補助金が交付されている。補助金がなければ運営できないのか。  
組合は努力しているのか。  
〔地域振興課長〕 施設管理委託料として302万3千円支出しています。情報発信の施設、場所等の確保、売り場以外の面積などから算定されています。また、道の駅として運営していかねばならないことなども含まれています。  
〔町長〕 決算内容は、当初からみて順調に來ているというのが実態です。

(議案第3号)

## 町有地の処分

県が元B&G海洋センターの敷地に建設した調整池の底地部分2万4千80平方メートルを1千204万465円で売却するものです。地方自治法により議会の



調整池 (大谷木地先)

## 質疑

〔今関澄男議員〕 売却価格と公示価格に差があるが、その経過説明を。  
〔総務課長〕 当初、県は調整池の底地部分の買収にに応じていませんでした。しかし、長年交渉してきた結果、公示価格の10分の1での買収となりました。  
〔荻野新衛議員〕 元は河川区域ではなかったのですが、もともと上手な交渉をすべきではなかったか。  
〔総務課長〕 過去の書類などすべて利用し交渉してきました。  
今回買収となり、この機を逃す手はないと判断しました。  
〔市原時夫議員〕 10分の1というのはどういう基準なのか。

〔総務課長〕 県では、河川になつてゐる場所の買収については、評価の10分の1で行うということです。

〔市原重光議員〕 売つたことは評価しますが、町はこの底地に対して何か行つてきたか。

〔総務課長〕 底地には行つていません。

〔議案第4号〕

長生郡市広域市町村圏組合の規約の変更

長生郡市温水センターは、平成8年にごみ焼却の余熱利用した施設として開始しましたが、利用者が減少し老朽化が進み、維持費が増大して、組合の負担が大きなものとなつています。

赤字運営をなくし、行政負担を軽減するため、名称はそのまま10年間浴場・プールを貸し付け、民間に委託して利用者の利便性を図ろうとするものです。

次に公立長生病院は、地方公営企業法で財務規定だけの適用となつています。一部適用では、現在の厳しい環境におかれてゐる自治体病院は人事・組織改革など迅速な病院運営が行えません。よつて全部適用により経



長生郡市温水センター

営責任をもつた病院事業管理者をおき、自立、迅速柔軟な運営ができる環境を作り、医療制度改革や人材確保に対応して行こうというものです。

質疑

〔市原時夫議員〕 温水センター運営において賃料が年間60万円と安い。経営が成り立つか話し合われたか。

〔町長〕 一番良い方法で、関係者意見の最適な形をとりました。

〔議員〕 当時焼却場建設の目玉商品だった施設も現在の状況だ。民間に委託しても同じようになるのでは。

〔町長〕 業者が自信をもつて経営するという前提で契約しています。

〔市原重光議員〕 広域議員として過程の説明をします。去年2月の定例会でこの問題が出ました。当初の建設条件、近隣の自治会の議論、要望書などを、臨時全員協議会で報告させ、議論し納得しました。また、委

託の業者の審査もしました。昨年は5千200万円の赤字でしたが、これをなくすため業者にお願ひするしかないということでした。

〔荻野新衛議員〕 附属施設とは。

〔総務課長〕 健康器具の部屋、浴場休憩室です。

〔議員〕 ボイラーが壊れた場合はどこが修理代を払うか、また500円で今までどおり温水施設が利用できるのか。

〔課長〕 利用料、施設利用形態は、中の島自治会や業者と協議中です。

施設の修繕は焼却施設に

ついでゐるものは焼却場、温水施設側のものは、業者となります。不明な所は、広域、地元業者で協議した中で決めていきます。

〔市原時夫議員〕 長生病院の患者負担増大、職員の労働条件悪化にならないか、また自治体、住民、職員、議会に十分な説明をしていないのでは。

〔国保健康担当主幹〕 病院の運営協議会や町の全員協議会で説明があり、病院長の指揮のもと新しい制度で進むという事で、町もその方向です。



公立長生病院

# 補正予算

(議案第5号)

## 平成22年度陸沢町一般会計補正予算(第2号)

2億6千822万円を追加し、補正後の予算額は30億43万7千円となりました。

歳入は、普通・特別地方交付税や社会資本整備総合交付金、地域活性化交付金など国庫支出金の追加が主なものです。

繰越金は、全額計上し、町債は国の補正予算に伴い、

後年度交付金対象となる土木施設及び災害復旧事業による追加発行です。

歳出は、総務費で夏場の猛暑等による光熱水費と財政調整積立基金への積立金の追加です。

民生費では、平成23年度介護保険事業計画策定に係るアンケート調査を実施する繰越金の追加です。

衛生費では、来年度実施予定の子宮頸ガン、小児肺炎球菌、ヒブワクチン接種の前倒しによる追加です。



防水工事が行われる中学校屋上



排水整備工事(大上地先)

環境衛生費では、有害鳥獣駆除報償費とLED防犯灯の新規設置等の追加です。  
農林水産事業費では、飼料用米等生産拡大支援事業補助金、大上地先の排水工事、耕作放棄地排水工事延長等による追加です。  
土木費では、町道舗装補修工事や吹き付け、路肩改良等道路改良工事費の追加です。  
教育費では中学校校舎屋根防水改良工事、こども園の調理室改修工事や園児の健康管理備品購入費の追加です。  
保健体育費では、上市場地先今堰の艇庫撤去工事等の追加です。  
災害復旧費では、大雨による大上地先の道路災害復旧費の追加です。

### 質疑

〔市原時夫議員〕当初予算に対し、繰越金を含め1割近くの補正額だが、予算の検討不足ではないか。

〔企画財政担当主幹〕国の補正に伴う交付金により、当初よりも各種事業を前倒しして実施するものです。

〔議員〕中学校校舎の雨漏り改修工事は前倒しして実施する事業ではないか。

〔担当主幹〕各種学校施設も経過年数があり、順次工事を予定したが、国の補正によりそれぞれ計画させて頂きました。

〔議員〕当初予算の中で、校舎改修工事等検討すべきではなかったか。

〔教育課長〕教育施設については改修計画をたてており、来年度予算の前倒しということでは計上しました。

〔東條勝昭議員〕LED防犯灯工事は、残存分か、また新規増設分か。

〔生活環境担当主幹〕既に424基の設置が終わっています。残存分が、92基、新規増設が133基です。

〔今関澄男議員〕米の戸別所得補償モデル事業で、水田利活用自給率向上事業との総合的な支出額はどの程度見込まれるか。

〔地域振興課長〕金額的には確定額を把握しておりません。

飼料用米等生産拡大支援事業は、水田利活用自給率向上事業の上乗せ分であり、25・5ha、延べ面積で46・2ha、戸別所得補償モデル事業では、55・1ha分に措置します。



予防接種(改善センター)



撤去される今堰の艇庫 (写真左上)

〔幸治正雄議員〕 公民館雨漏り改修工事が計上されているが規模は。〔生涯学習班長〕 主なものとして、外壁クラック補修が94m位、コンクリート亀裂補修が16箇所、サッシ周りにシーリング打ち替えが245m位、外壁めじの打ち替えが38m程です。〔議員〕 今堰の艇庫撤去工事に關して、かわりを作るのか、また活動は。〔班長〕 かわりはありません。平成17年に海洋クラブは解散しています。

(議案第6号)

平成22年度睦沢町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)

22万4千円を追加し、補正後の予算額は8千823万6千円となりました。歳入は、前年度繰越金の追加です。歳出は、施設管理費、修繕料の追加です。

(議案第7号)

平成22年睦沢町介護保険特別会計補正予算(第2号)

2千522万円を追加し、補正後の予算額は、6億180万3千円となりました。

歳入は、国庫負担金、支払基金交付金、県負担金、一般会計繰入金、基金繰入金等の追加です。歳出は、施設介護サービス給付費、居宅介護サービス給付費、アンケート調査業務委託が主な追加です。

平成22年第2回臨時会

# 一般職の給与、期末手当及び

# 特別職、議員等の期末手当の

# 引き下げ

平成22年第2回臨時会が11月24日に開催されました。提出された3議案と発議案1件を質疑、討論の後、原案のとおり可決しました。

(議案第1号)

一般職の職員の給与に關する条例の一部改正

人事院及び千葉県人事委員会の勧告に準じ、官民給与の格差の是正のため、昨年度よりさらに期末・勤勉手当支給率、加えて55才以上の職員についての給与の引き下げなどで、施行日は平成22年12月1日です。

## 反対討論

市原時夫議員

町職員の期末・勤勉手当削減のみならず、月例給与の引き下げは、今後の生活そのものにかかわる内容である。民間格差の是正の前に日本経済の回復を図り、暮らしを最優先とした展望を示すべきである。

また、職員は労働者であり住民全体の奉仕者でもある特殊な職種だが、自らの生活と権利を守る行動も補償されるべきである。加えて、地域住民であり地域の発展に貢献できる可能性を持っている。

本町のラスパイルス指数は依然として低く、民間格差を唯一の根拠としてあてはめることは矛盾している。率を含めて検討するべきであり、反対です。

(議案第2号)

睦沢町特別職の職員の給与及び旅費に關する条例の一部改正

(議案第3号)

睦沢町教育委員会教育長の給与及び旅費等に關する条例の一部改正

(發議案第1号)

睦沢町議会議員の期末手当支給に關する条例の一部改正

内容は、町特別職等と同様、平成22年度は12月期末手当を0.2ヶ月分引き下げることに、平成23年度は6月期を1.90、12月期を2.05にし、年間4.15を3.95に改めるものです。

## 賛成討論

市原時夫議員

私は、基本的には様々な立場で多様な意見を反映できる条件と役割を果たせる議会と議員の役割が補償されるべきと考える。

しかし、住民の暮らしと福祉の充実という視点からも十分な理解が得られなくてはならない。

こうした状況を考慮し、今回の削減に賛成です。

## 一般質問

東條 勝昭 議員

# 町政の課題を問う

## こども園、各学校に エアコン設置を

### 教育長 関係者と十分協議します



園児たちの豆まき (こども園)

〔議員〕今夏記録的な猛暑で熱中症などの被害が拡大したことなど、重視しなければならぬ。

9月以降まで暑さが続いた今夏の猛暑、気候変動への対応など、猛暑対策の必要性を考慮し、子どもたちの健康保持を最優先すべきだ。良い環境で授業を受けられるように、全教室にエアコンを設置し、小・中学校、こども園における猛暑対策は最も優先的に実施すべき重要な施策と考えるが、

〔教育長〕現在のエアコンの設置状況は、小・中学校では、保健室、パソコン室、校長室及び職員室に設置しています。扇風機等の対応、朝顔などの植栽によるグリーン・カーテンの設置や、児童・生徒が持参する水筒により暑さをしのいでいます。

こども園では0、1、2歳児の保育室すべてと2クラスずつある3・4・5歳児については、1クラスずつエアコンを設置しています。今後、体温調整機能の低

### 箱わな等数多く設置し、 個体数の減少を図るべきでは

### 箱わな設置は免許等が必要で

〔議員〕イノシシによる被害拡大対策について、電気柵等で広い耕地を囲い、個々に経費や手間もかけて頑張っている。

また、町では、猟友会の協力を得ながら、わなや猟銃による捕獲を行っているが、農作物を食べたり、踏み荒らしたりした形跡が、山間部にとどまらず、民家の庭先までに及んでいる。今後さらに箱わななど数多く設置し、個体数の減少を図らなければならない。近隣市町村と連携し、対策協議会を設置するなど、広域的捕獲対策に取り組むべきでは。

〔町長〕イノシシ被害のある市町村で構成している県

下の問題を考慮し、エアコン設置をこども園には全保育室へ、各学校には緊急避難的な場所確保の観点から、関係者と十分協議し、優先順位により予算要望を行ってまいりたいと考えます。

中南部地域市町村野生鳥獣対策会議において、同一歩調を取りながら、隣の長南町、長柄町とも連携してイノシシ対策に取り組みます。

〔議員〕わな猟免許者の指導のもとで、多くの人がわな猟をできるよう働きかけはできないか。

〔町長〕イノシシなどの有害動物でも自由勝手に捕獲することはできません。

県が実施する狩猟免許試験に合格し登録をとり、捕獲する動物の種類や頭数を届け出て許可を得ることが必要です。一般の方が、資格者のお手伝いをするのは重要ですが、無許可で捕まえると密猟になります。



箱わなにかかったイノシシ

〔議員〕本町における箱わなの地域別設置数と、本年度これまでの捕獲数は。

〔生活環境担当主幹〕本町の箱わなの設置数は37基で、大谷木に1基、そのほかは旧瑞沢地区です。捕獲数は12月16日までで68頭です。

〔議員〕大きなわなの構想があると聞かれます。

〔担当主幹〕今現在、大型のものは4m×6mの大きさで固定式になります。対策協議会で妙楽寺地先に1基設置をしました。年度内にはもう1基を佐貫地区に設置したいと考えています。

〔町長〕今年8月に設立しました町有害鳥獣対策協議会に一層の支援を行い、農作物の被害を最小限に食い止めたいと考えています。

市原 時夫 議員

# 介護保険改善に向けた 実態調査を

## 町長 65歳以上の方を対象に行います

〔議員〕 来年度は介護保険制度改正の年になる。しかし、政府の見直し案は、要支援・要介護の方をサービスの対象から外し、負担増など改悪の方向だ。いったい「だれもが安心できる老後」はどこへ行つたのか。利用料負担ができないので、家族介護になつた方の苦勞を聞いたが、これ以上の改悪になつたらどうなるのか。

今こそ、住民の実態調査

### 農業破壊のTPPに反対を

### 懸念しており、冷静に対応します

〔議員〕 例外なき関税撤廃のTPPへの参加は、農業を壊滅させるものだ。食糧の自給・雇用・経済・環境に重大な影響がある。全国町村長大会、JA全中など幅広く反対が広がっている。町長も反対の行動を起こすべきだが。

〔町長〕 この協定が締結すれば、町の農業は壊滅的な打撃を受けると懸念しています。冷静に対応します。

〔地域振興課長〕 本町におけるTPP参加の影響ですが、米では、総算出額で94

を行い、制度改善に役立てるべきだ。国から示された内容では、介護保険そのものの改善に役立たないように思う。独自にアンケート項目を設定すべきではないか。

〔町長〕 実態調査を施設入所者を除いた65歳以上の方を対象に行います。

〔健康福祉課長〕 独自に自由意見などの項目も検討しています。

%が減少、畜産、特に乳用牛は全部消滅します。

〔議員〕 米価下落に備蓄米の買い入れを政府に求めるべきでは。また、新規就農者支援や有害鳥獣対策なども視野に入れ、林業対策を行つては。

〔町長〕 米価下落については、政府の動向を見守り対応してまいります。新規就農者へはその状況に応じ相談のつてまいります。林業は間伐作業委託などを検討しています。

## 住宅リフォーム支援で地域振興を

### 実施自治体を参考に検討

〔議員〕 住民要望と地域活性化に役立つ制度として、住宅リフォーム助成が有効だ。

既に172の自治体で実施され、いすみ市では、大きな成果を上げている。住宅リフォーム助成を実施しては。

また、家具転倒防止器具取り付け助成は高齢者世帯の安全確保に有効と思うが。同様に、住宅用火災報知器設置助成は、費用的にも十分可能であり、設置事業は地域経済にも役立つはずだ。実施の考えは。

〔町長〕 住宅耐震助成と併せて住宅リフォーム融資制度も案内しています。

家具転倒防止・火災報知器設置助成は、実施自治体などを参考に検討します。

〔議員〕 例えば、いすみ市では、住宅改修費用の100分の10を上限20万円として補助金交付を行い、要望が多く補正されている。また、地元業者の仕事確保など地域経済効果も上がっていると聞く。利子補給制度ではなく補助金交付を検討しては。

〔地域振興課長〕 業者・町・住民の方、一体の事業として、町長等と協議し検討してまいります。



実施されたアンケート



火災報知器

一般質問

荻野 新衛 議員

# 下之郷寺崎線に 安全看板の設置を

## 町長 適切な対応を図ります



下之郷・寺崎線 (歓喜寺前)

〔議員〕 下之郷寺崎線で、スピードの制限、横断歩道の設置については町長の考え方を聞いてあきらめたが、道路は車だけのものではなく、子どもから老人まで横断するのでその安全確保が必要と考える。

不幸なことに9月に歓喜寺前で交通事故が起きた。道路を横断利用する弱者のために交通安全の標識、看板の設置をすべきでは。

〔町長〕 現行状況を確認した上で前向きに適切な対応を図ります。

### 執行部と議会は車の両輪で

### 真摯に運営してまいります

〔議員〕 地デジの難視世帯が、9月の説明後より増加しているのではないかと。

〔町長〕 当初45世でしたが、10月25日で83世帯となり、今後増加することが予想されます。

当初、1億6千万円でしたが、難視地区が町の3分の2程度を占めており、現在、概算で3億円程度見込んでいます。そのうち町の負担額は約8千万円程度と見込んでいます。

〔議員〕 9月7日の議会への説明と9月下旬の区長会の説明では内容が大きく変更になっているが、その変更の説明を受けたのは、12月7日である。

執行部と議会の関係は車の両輪、2元代表制と言われている中で、大きな変更があった場合、もっと早く説明すべきで、議会軽視では。

〔町長〕 内容によっては区長会や団体の長にお願いし、議会と同様説明しています。提出する資料など、時期により内容が相違することもあります。ご理解をお願いします。

### 給食をマイ箸で



完成した給食棟 (土睦小)

### 今までどおりで

〔議員〕 大幅な変更があるなら、しかるべき早い時期に説明するのが普通ではないか。対話による納得の町政と言うが、町長だけの責任ではない。副町長、担当課長にも責任がある。

予算額が増加するようなことがあれば、早く議会に説明をすべきと考えるが。

〔町長〕 執行部の対応や資料提出などの指摘について、真摯に反省し運営してまいります。



給食の時間 (瑞沢小)

〔議員〕 給食時に自分の箸で食事をしては。

〔市原教育長〕 衛生面や安全面に問題があり、関係者

と協議しましたが、今までどおりとなりました。

教育については、他の面から進めていきます。

町の歴史・文化財紹介

江戸時代の鵜羽神社の祭礼「十日祭」とおかまち

③



写真1 玉前神社に入る 鵜羽神社の神輿

岩井の鵜羽神社の神輿は、9月10日に一宮町の玉前神社等に渡御します。この祭礼は睦沢町指定民俗文化財(昭和61年3月31日指定)で、睦沢町側では鵜羽神社十日祭といいますが、一宮町側では鵜羽神社お迎え祭と呼ばれています。渡御すると、まず玉前神社の神楽殿前に安置されて参拝者による神輿くぐりを受け、次に境内「西の山」での儀式後、神輿を社殿に入れて儀式をおこないます。写真1は玉前神社拝殿に神輿が入る様子、写真2は玉前神社拝殿での儀式です。

「八月十日御祭礼恒例之次第」(玉前神社所蔵)という江戸時代の古文書には、当時の十日祭の様子が以下のように描かれています。「鵜羽神社の神輿が玉前神社の拝殿に入ると、拝殿の中の人だけではなく外で待つている人もお神酒をいただく。まず拝殿に荒コモを敷いて、一宮の鎌田氏が一宮の御幣を奉つてお迎えに出る。一宮の役員が玉前神社の神輿を奉り、御皇子を神輿の前に立て大麻を頂戴する。鎌田氏がお祓いの務め、一宮の神主が右の座に座り、皇子に盃を差し、鳥目・肴・お供え餅、特に茄子を2つ給わる。この2つの茄子は干満の2つの珠を表している。一宮の神主は中座して長柄の銚子で土器の盃にお神酒を入れて、鵜羽神社の神主と役員に銘々に差す。一宮の神主が座を立つと、それより鵜羽神社の神主が左の正面に座り、別の盃で玉前神社の役員銘々に差す(続く)」。この史料に出て

くる御皇子とは神役の少年です。大麻とは神道で祓に用いる祭祀用具で、榊の枝または白木の棒の先に紙垂や麻苧をつけたもの。土器は素焼きの盃で、神道の正式な儀式などで使用されます。鳥目とは銭のことで、銭の丸い形と四角い穴が鳥の目に似ていることからそう呼ばれました。干満の2つの玉とは日本神話に出てくる潮干珠と潮満珠で、古事記に以下の話があります。兄神のホデリノ命は海幸彦として海の魚を、弟神のホハリノ命は山幸彦として山の獣を取っていたとき、弟神が道具を交換して使ってみたいと申し出ました。ホハリノ命は魚が釣れなかったうえ、釣り針をなくしてしまいました。



写真2 玉前神社拝殿での儀式

た。兄神は元の釣り針を返せと責めたので、困って海神の御殿に行くと歓待を受け娘と結婚して3年、思い出して海神にわけを話しました。魚たちを集めて探させると、鯛のノドに針が刺さっていました。釣り針を得て帰るとき海神にもらった珠が潮満珠と潮干珠で、この2つの珠で兄神を攻めたり許したりして兄神を服属させたという話です。海神の娘はトヨタマ姫の命で、玉前神社の祭神です。

睦沢町立歴史民俗資料館 学芸員 久野 一郎

議事を傍聴しませんか

第5回(3月)定例会は 3月3日(木)から 開催の予定です。

詳しくは、 議会事務局 44-2510へ お問い合わせください。

編集後記

昨年(2010年)の日本の世相を表す漢字一文字に「暑」が選ばれたように、昨年の夏は統計開始以来、最も高い平均気温を記録し、熱中症などの被害が相次ぎました。しかし、激しく肌を刺す冷気に記録的な猛暑も記憶のはるか彼方に去り、風邪に悩まされる季節が到来。今年もインフルエンザなど不安材料はつきません。寒暖の差の中、体調不良は、天候のせいと一言で片付けてはいませんか。人は一生が勉強と言いますが、字を書くことだけが勉強ではありません。インフルエンザなどの予防対策として、丁寧に手洗いうがいをするのも大事な勉強のひとつです。「冬は必ず春となる」ではなく、冬を必ず春とせず、決意が必要です。野山が色を失い、寒さ厳しい季節、凜々と咲くツバキやサザンカの赤がまぶしくそこには、春陽を浴びて輝く爛漫の桜や絢爛たる錦秋の山の装いは違った気高さの漂いを感じました。 K・T